

電源のオン・オフとスリープモード

iPhoneの電源の状態には、オン、オフ、スリープモードの3種類があり、サイドボタンで切り替えることができます。また、一定時間操作しないと自動的にスリープモードに移行します。

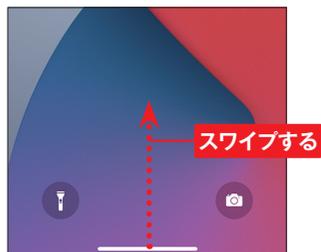


1 ロックを解除する

- ① スリープモードのときに本体を持ち上げて、傾けます。もしくは、画面をタップするか、本体右側面のサイドボタンを押します。



- ② ロック画面が表示されるので、画面下部を上方向にスワイプします。パスコード (Sec.67参照) が設定されている場合は、パスコードを入力します。



- ③ ロックが解除されます。サイドボタンを押すと、スリープモードになります。



MEMO 持ち上げて解除をオフにする

初期状態では、iPhoneを持ち上げて手前に傾けるだけでスリープモードが解除されるように設定されています。解除しないようにするには、<設定>→<画面表示と明るさ>の順にタップし、「手前に傾けてスリープ解除」の をタップして、 にします。



電源をオフにする

- ① 電源が入っている状態で、サイドボタンと音量ボタンの上または下を、手順②の画面が表示されるまで同時に押し続けます。



- ② 電源を右方向にドラッグすると、電源がオフになります。



- ③ 電源をオフにしている状態で、サイドボタンを長押しすると、電源がオンになります。



MEMO ソフトウェア・アップデート

iPhoneの画面を表示したときに「ソフトウェア・アップデート」の通知が表示されることがあります。その場合は、バッテリーが十分にある状態でWi-Fiに接続し、<今すぐインストール>をタップすることでiOSを更新できます。パソコンからはパソコンとiPhoneを接続し、Windowsの場合はiTunesを起動して左上の<iPhone>→<概要>→<アップデートを確認>→<アップデート>、Macの場合はFinderのサイドバーで<iPhone>→<概要>→<アップデートを確認>→<アップデート>の順にクリックします。

電話をかける・受ける

iPhoneで電話機能を使ってみましょう。通常の携帯電話と同じ感覚でキーボードに電話番号を入力すると、電話の発信が可能です。着信時の操作は、1手順でかんたんに通話が始まります。



キーボードを使って電話をかける

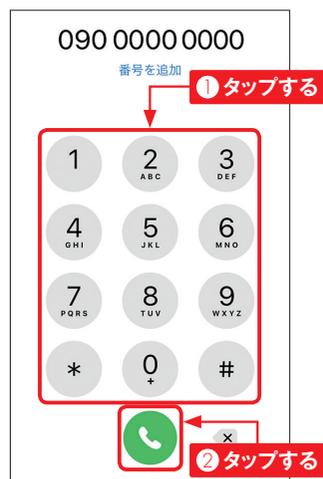
- ① ホーム画面で電話アイコンをタップします。



- ② <キーボード>をタップします。



- ③ キーボードの数字をタップして、電話番号を入力し、電話アイコンをタップします。



- ④ 相手が応答すると通話開始です。電話アイコンをタップすると、通話を終了します。

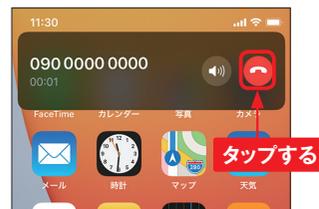


電話を受ける

- ① iPhoneの操作中に着信のバナーが表示されたら、電話アイコンをタップします (MEMO参照)。



- ② 通話が始まります。通話を終了するには、電話アイコンをタップします。



- ③ 手順①で電話アイコンをタップすると、通話を拒否できます。



MEMO バナーが消えてしまった場合

通話中にバナーが消えてしまったときは、画面左上の背景が緑色になっている時刻をタップし、電話アイコンをタップします。



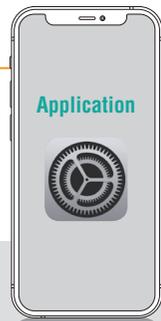
MEMO ロック中に着信があった場合

iPhoneがスリープ中やロック画面で着信があった場合、ロック画面にスライダーが表示されます。電話アイコンを右方向にスライドすると、着信に応答できます。また、サイドボタンをすばやく2回押すと、通話を拒否できます。



Wi-Fiを利用する

Wi-Fi（無線LAN）を利用してインターネットに接続しましょう。ほとんどのWi-Fiにはパスワードが設定されているので、Wi-Fi接続前に必要な情報を用意しておきましょう。



Wi-Fiに接続する

- 1 ホーム画面で<設定>→<Wi-Fi>の順にタップします。



- 2 「Wi-Fi」がONであることを確認し、利用するネットワークをタップします。



- 3 接続に必要なパスワードを入力し、<接続>をタップします。



- 4 接続に成功すると右上にWi-Fiアイコンが表示され、接続したネットワーク名に✓が表示されます。



MEMO ソフトバンクWi-Fiスポットに接続する

P.70で一括設定を行うと、ソフトバンクWi-Fiスポットエリアに入った時点で自動的にWi-Fiスポットに接続されます。接続できない場合は、手順②で「Wi-Fi」がONになっていることを確認します。

手動でWi-Fiを設定する

- 1 P.72手順②で一覧に接続するネットワーク名が表示されないときは、<その他>をタップします。



- 2 ネットワーク名（SSID）を入力し、<セキュリティ>をタップします。



- 3 設定されているセキュリティの種類をタップして、<戻る>をタップします。



- 4 パスワードを入力し、<接続>をタップすると、Wi-Fiに接続されます。



MEMO プライベートアドレス

iOS 14では、プライバシー対策のため、各Wi-Fiネットワークで違うMACアドレス（Wi-Fiアドレス）を使う機能があります。この機能のオン/オフの切り替えは、手順①の画面でネットワーク名の右の①をタップし、「プライベートアドレス」から行います。なお、MACアドレスフィルタリングをしているWi-Fiネットワークに接続する場合は、オフに設定する必要があります。

メールを活用する

<メール>アプリでメールを作成するときには、写真や動画を添付することができます。また、テキストフォーマットツールを使えば、箇条書きや書式設定なども行えます。



写真や動画をメールに添付する

- ① ホーム画面で<メール>をタップします。



- ② 画面右下の☑️をタップします。



- ③ 宛先や件名、メールの本文を入力したら、本文入力フィールドをタップして選択し、📎をタップします。



MEMO Live PhotosをApple機器以外に送るときの制限

Live Photos (P.155参照)は、基本的にはiPhoneやiPad、MacなどのApple機器でないと再生できません。AndroidスマートフォンやWindowsパソコンなどで開いた場合、普通の写真として表示されるので、Apple機器以外の端末に送るときは注意しましょう。

- ④ 一覧表示されている写真の部分を上方向にスワイプします。



- ⑤ 添付したい写真をタップし、✕をタップします。



- ⑥ 写真が添付できました。⬆️をタップします。



- ⑦ 写真を添付する際、サイズを変更するメニューが表示されたら、サイズをタップして選択すると、メールが送信されます。



MEMO 動画を添付する際の注意

手順⑤で動画を選択した場合、ファイルサイズを小さくするために圧縮処理が行われます。ただし、いくら圧縮できるといっても、もとの動画のサイズが大きければ、圧縮後のファイルサイズも大きくなります。また、メールの種類によって添付できるファイルサイズに上限があるので、大容量の動画を添付する場合は注意しましょう。

Webページを閲覧する

iPhoneには「Safari」というWebブラウザが標準アプリとしてインストールされており、パソコンなどと同様にWebブラウジングが楽しめます。



SafariでWebページを閲覧する

① ホーム画面で をタップします。



② 初回は「お気に入り」画面が表示されます。ここでは<Yahoo>をタップします。



③ Webページが表示されました。



MEMO 「お気に入り」画面とは

「お気に入り」画面には、ブックマークの「お気に入り」に登録されたサイトが一覧表示されます (P.127参照)。また新規タブ (P.124MEMO参照) を開いたときにも、「お気に入り」画面が表示されます。

ツールバーを表示する

① Webページを開くと、画面上部に検索フィールドが、画面下部にツールバーが表示されます。



② Webページを閲覧中、上方向にスワイプしていると、検索フィールドやツールバーが消える場合があります。



③ 画面を下方向へスワイプするか、画面の上端か下端をタップすると、検索フィールドやツールバーを表示できます。



MEMO ピンチやタップで表示を拡大・縮小する

Safariの画面をピンチオープンすると拡大で表示され、ピンチクローズすると縮小で表示されます。デスクトップ用表示 (P.120参照) では、大きくしたい箇所をダブルタップすると拡大され、もう一度ダブルタップすると、もとの表示に戻ります。



写真を撮影する

iPhoneには背面と前面にカメラがあります。さまざまな機能を利用して、高画質な写真を撮影することが可能です。暗いところでもきれいに撮影ができます。



6 写真を撮る

- 1 ホーム画面で<カメラ>をタップします。位置情報の利用に関する画面が表示されたら、P.74MEMOを参考に設定します。



- 2 画面をピンチすると、ズームをすることができます。また、画面下部の📷をタップして広角カメラと超広角カメラの切り替え、タッチしてスライダーをドラッグすることで、倍率を変更することができます。



- 3 ピントを合わせたい場所をタップします。オートフォーカス領域と露出の設定が黄色い枠で表示され、タップした位置を中心に自動的に露出が決定されます。



MEMO QRコードの読み取り

<カメラ>アプリでは、QRコードの読み取りができます。カメラにQRコードをかざすだけで自動認識され、Webサイトの表示などが行えます。QRコードが読み取れない場合は、ホーム画面で<設定>→<カメラ>の順にタップし、「QRコードをスキャン」が🟢になっていることを確認しましょう。

- 4 🟡をタップすると、撮影が実行されます。



- 5 写真モード時に🟡をタッチすると、動画を撮影することができます。画面から指を離すと、動画の撮影が終了します。なお、タッチしたまま🟡まで右方向にスワイプすると、指を離しても、動画撮影が継続されます。



- 6 また、写真モード時に🟡を左方向にスワイプすると、指を離すまで連続写真を撮影することができます。



- 7 撮影した写真や動画をすぐに確認するときは、画面左下のサムネイルをタップします。写真や動画を確認後、撮影に戻るには、左上の<をタップします。



アプリをインストール・アンインストールする

ここでは、App Storeでアプリを購入して、iPhoneにインストールする方法を紹介します。アプリのアップデート、削除の方法もあわせて紹介します。



無料のアプリをインストールする

1 検索結果から、入手したい無料のアプリをタップします。



2 アプリの説明が表示されます。<入手>をタップします。



3 <インストール>をタップします。



MEMO アプリをAppライブラリだけに追加する

新しくインストールしたアプリをホーム画面に追加せずに、Appライブラリだけに追加したいときは、ホーム画面で<設定>→<ホーム画面>→<Appライブラリのみ>の順にタップします。



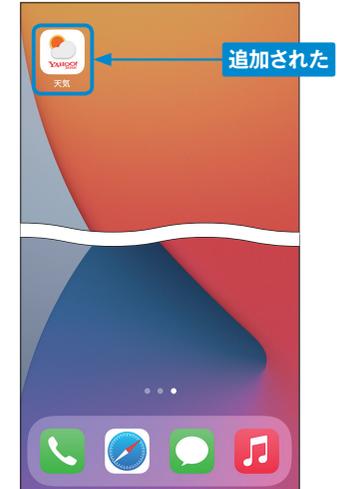
4 Apple ID (Sec.16参照) のパスワードを入力し、<サインイン>をタップします。



5 追加購入時のパスワードの入力に関する画面が表示されたら、<常に要求>または<15分後に要求>をタップします。このあと、利用規約が表示される場合があります。



6 インストールが自動で始まります。インストールが終わると、標準ではホーム画面にアプリが追加されます。



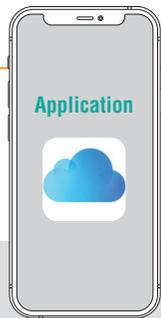
MEMO 有料のアプリを購入する

P.176手順①を参考に有料のアプリをタップして、アプリの価格をタップし、<支払い>をタップすると、手順⑥と同様にアプリがインストールされます。



iCloudに バックアップする

iPhoneは、パソコンのiTunesと同期する際に、パソコン上に自動でバックアップを作成します。このバックアップをパソコンのかわりにiCloud上に作成することも可能です。



iCloudバックアップをオンにする

- 1 ホーム画面から<設定>→自分の名前の順にタップして、<iCloud>をタップします。



- 2 <iCloudバックアップ>をタップします。



- 3 「バックアップ」画面が表示されるので、「iCloudバックアップ」がONになっていることを確認します。「iCloudバックアップ」がOFFになっている場合はタップします。



- 4 「iCloudバックアップ」がONになりました。以降は、P.223MEMOの条件を満たせば、自動でバックアップが行われるようになります。



iCloudにバックアップを作成する

- 1 手動でiCloudにバックアップを作成したいときは、Wi-Fiに接続した状態で、「バックアップ」画面で、<今すぐバックアップを作成>をタップします。



- 2 バックアップが作成されます。バックアップの作成を中止したいときは、<バックアップの作成をキャンセル>をタップします。



- 3 バックアップの作成が完了しました。前回iCloudバックアップが行われた日時が表示されます。



MEMO 自動バックアップが行われる条件

自動でiCloudにバックアップが行われる条件は以下のとおりです。

- ・電源に接続している
- ・ロックしている
- ・Wi-Fiに接続している

なお、バックアップの対象となるデータは、撮影した動画や写真、アプリのデータやiPhoneに関する設定などです。アプリ本体などはバックアップされませんが、復元後、自動的にiPhoneにダウンロードされます。

ホーム画面を カスタマイズする

アイコンの移動やフォルダによる整理を行うと、ホーム画面が利用しやすくなります。ウィジェットやAppライブラリを活用すると、より便利に使えるように工夫することができます。



■ Appアイコンを移動する

- ① ホーム画面上のいずれかのアプリのアイコンをタッチし、表示されるメニューで<ホーム画面を編集>をタップします。



- ② アイコンが細かく揺れ始めるので、移動させたいアイコンをほかのアイコンの間までドラッグします。



- ③ 画面から指を離すと、アイコンが移動します。Dockのアイコンをドラッグしてアイコンを入れ替えることもできます。画面右上の<完了>をタップすると、変更が確定します。



MEMO ほかのページに移動する

ホーム画面のほかのページに移動する場合は、移動したいアイコンをタッチし、画面の端までドラッグすると、ページが切り替わります。アイコンを配置したいページで指を離すとアイコンが移動するので、画面右上の<完了>をタップして確定します。



■ フォルダを作成する

- ① ホーム画面でフォルダに入れたいアプリのアイコンをタッチし、表示されるメニューで<ホーム画面を編集>をタップします。



- ② 同じフォルダに入れたいアプリのアイコンの上にドラッグし、画面から指を離すとフォルダが作成され、両アプリのアイコンがフォルダ内に移動します。



- ③ フォルダ名は好きな名前に変更できます。名前欄をタップして入力し、<完了>（または<Done>）をタップします。



- ④ フォルダの外をタッチし、画面右上の<完了>をタップすると、ホーム画面の変更が保存できます。



MEMO アイコンをフォルダの外に移動する

アイコンをフォルダの外に移動するときは、移動したいアプリのアイコンをタッチし、表示されるメニューで<ホーム画面を編集>をタップして、アイコンをフォルダの外までドラッグしたら、画面右上の<完了>をタップします。



iPhoneを強制的に再起動する

iPhoneを使用していると、突然画面が反応しなくなってしまうことがあるかもしれません。いくら操作してもどうにもならない場合は、iPhoneを強制的に再起動してみましょう。

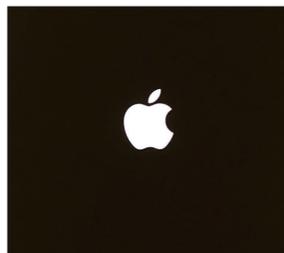


■ iPhoneを強制的に再起動する

- ① 音量ボタンの上を押してすぐ離したら、音量ボタンの下を押してすぐ離します。サイドボタンを手順②の画面が表示されるまで長押しします。



- ② P.15手順②の画面が表示される場合は、そのままサイドボタンを長押しし続けます。iPhoneが強制的に再起動して、Appleのロゴが表示されます。



- ③ 再起動後はロック画面が表示されます。パスコード設定時はパスコード入力が必要です。



MEMO 緊急SOSについて

サイドボタンと音量ボタンのどちらかを同時に押し続け、<SOS>を右方向にドラッグすると、110番や119番などの緊急サービスに連絡することができます。なお、緊急サービスへ自動通報を行いたいときは、ホーム画面で<設定>→<緊急SOS>の順にタップし、「自動通報」をオンしておきましょう。

iPhoneを初期化する

iPhone内の音楽や写真をすべて消去したい場合や、ネットワークの設定やキーボードの設定などを初期状態に戻したい場合は、<設定>アプリから初期化（リセット）が可能です。



■ iPhoneを初期化する

- ① ホーム画面で<設定>→<一般>の順にタップします。



- ② <リセット>をタップします。



- ③ <すべてのコンテンツと設定を消去>をタップします。



- ④ <バックアップしてから消去>または<今すぐ消去>をタップします。パスコードを設定している場合は、次の画面でパスコードを入力します。



- ⑤ <iPhoneを消去>をタップし、もう一度<iPhoneを消去>をタップします。



- ⑥ Apple IDをiPhoneに設定している場合は、Apple IDのパスワードを入力し、<消去>をタップします。

